

勇気

R6.9.17 発行
校長：種吉 信二

自律する力の習得に力を入れています

社会人になるまでに身につけておいてほしい力の一つが自律する力です。自律とは「良い結果を生み出すために、自分自身をコントロールすること」で、「セルフマネジメント」とも言います。

この自律する力(=セルフマネジメント力)を身につけるために生徒は2学期から「Foresight」(フォーサイト)という手帳を使って日々の生活を記録しています。学習の記録以外にも月や週ごとの目標やテーマを記入できます。

Foresight には目標やテーマを達成するために何をすればいいか考え、「何を」「どれだけ」やればいいかを書き込むことができます。記録を重ねることにより、日々の生活を見直し、目標やテーマの達成に向けて工夫できる時間や内容に気づくようになります。このような気づきを繰り返すことにより、時間を自分で管理することができるようになるのです。つまり、自律する力が身についていくというわけです。

学校では記録することの意義やセルフマネジメント力を身につけることの有用性について説明しながら活用を進めています。帰りの会や朝の会には、記入する時間をとって、確実に記録するよう生徒に促しています。

ご家庭におかれましても、日々の活動を記録して振り返ることの大切さについて話題にしてくださいようお願いいたします。



(Foresight はこんな表紙です A4判)

当たり前が当たり前に見えるすごさ

先日、3年2組の美術の授業観察を行った時のことです。水彩画を完成させて提出するという単

元最後の時間でした。初めに美術担当の先生から2~3の注意があり、その後は各自で作業することになりました。かたづけの時間(残り7分前)まで、すべての生徒が様々な技法を駆使したり、クロムブックで検索したりして、集中して取り組んでいました。本当にすばらしかったです。当たり前を当たり前前にできる長中の生徒はすごいと改めて感心しました。

おすすめの本 (part 6)

中学生へのおすすめの本を先生方に紹介してもらいました。今回は〇〇〇〇先生です。

本の名前	作者名	おすすめポイント
地球の歩き方 宇宙兄弟	地球の歩き方編集室	「宇宙兄弟」の世界を旅するためのロマンに満ちたガイドブックです。日本やアメリカはもちろん、月やISSなど地球を飛び出して宇宙空間までさまざまな旅に役立つよう、一般的な情報だけでなく、各都市やスポットの魅力が紹介されています。
“数学ができる”人の思考法 数学体幹トレーニング 60問	吉田信夫	小・中・高では、「解法理論を定着させる」「定石的な解法の適用をパターン化させる」ことを行うことが多いです。しかし、数学が得意な人や将来、理系分野で活躍したい人は、「シラミツブシで答えを探す」、「誘導の意味をしっかりと捉える」など、目の前の問題にトコトンこだわることが求められます。そんな人に役立つ本です。